

会 議 記 録 （ １ ）

会議名称	令和６年度第１回北本市公共施設等総合管理計画推進審議会		
開会及び 閉会日時	令和６年１０月８日（火）	午前１０時００分	開会 午前１１時００分 閉会
開催場所	北本市役所 庁舎３階 会議室３－Ｆ		
会長氏名	山崎 寿		
出席委員 (者)氏名	山崎 寿 渡辺 昭康 青木 三幸	小宮山 節男 内田 彰 高松 隆士	新島 一彦 福島 孝助 深谷 忍
欠席委員 (者)氏名	岩田 俊子	佐藤 利彦	諏訪 千加子
説明者の 職 氏 名	政策推進課 施設再編担当 主査 戸塚 千晶		
事務局職 員職氏名	政策推進部 政策推進課 施設再編担当	部長 福島 弘行 課長 福島 洋輔 主査 戸塚 千晶 主任 南 賢	
会 議 次 第	1 開会 2 市長挨拶 3 会長挨拶 4 委員紹介 5 諮問 (1) 北本市公共施設マネジメント実施計画＜北本市公共施設適正配置計画編＞の一部見直しについて 6 審議 (1) 北本市公共施設マネジメント実施計画＜北本市公共施設適正配置計画編＞の一部見直しについて 7 閉会		

会 議 記 録 (2)

配布資料	資料 1 北本市公共施設等総合管理計画推進審議会委員名簿 資料 2 北本市公共施設マネジメント実施計画＜適正配置計画編＞見直し（素案） 資料 3 北本市公共施設マネジメント実施計画＜適正配置計画編＞（新旧対照表）
------	---

福島課長	1 開会
新井副市長	2 市長挨拶
山崎会長	3 会長挨拶
福島課長	4 委員紹介
新井副市長	5 諮問 北本市公共施設マネジメント実施計画＜北本市公共施設適正配置計画編＞の一部見直しについて（諮問） 公共施設等総合管理計画の推進に関する事項として、下記のことについて、貴審議会に諮問いたしますので、御審議くださいますようお願いいたします。 記 1 北本市公共施設マネジメント実施計画＜北本市公共施設適正配置計画編＞の一部見直しについて
福島課長	副市長につきましては、別の公務があるため、ここで退席します。 【副市長退室】
福島課長	諮問まで終わりましたので、以降の進行につきましては会長をお願いします。
山崎会長	それでは、議事を進行いたします。事務局から事前に諮るべき事項はございますか。
福島課長	「北本市附属機関等の会議の公開に関する規則」に基づき、

会 議 記 録 (3)

	委員の皆様にお諮りして、会議の公開及び資料の閲覧を決定したいと考えております。
	なお、本日の会議の内容は、個人情報を取り扱うなど、会議を非公開とするべき事由には該当しないことから、会議の公開と傍聴人への資料の閲覧について、お認めいただければと存じます。
山崎会長	事務局から提案がありました会議の公開と資料の閲覧について御意見はありますか。
各委員	【意見なし】
山崎会長	特に御意見がないようですので、会議を公開するとともに資料の閲覧を認めることとします。
	それでは、本日の議題に進むため、事務局には、傍聴人への御案内をお願いします。
	【傍聴人入室】
	6 審議
	(1) 北本市公共施設マネジメント実施計画＜北本市公共施設適正配置計画編＞の一部見直しについて
戸塚主査	【資料 2、3 に基づき説明】
山崎会長	事務局からの説明が終わりました。
	本日は素案についての質疑応答の場とさせていただき、来月に再度、審議会を開催して、皆様の意見のとりまとめと、素案への対応について事務局から報告し、次回に審議会における決定をしたいと思います。
	それでは、質問等がありましたらお願いします。
内田委員	当初、文化センターと体育センターは北本のシンボルであるため、継続して利用していくとなっていたと思いますが、栄市民活動交流センターや新しくできる施設にも機能を移転していくことを検討しており、シンボルであっても、いずれは体育センターも閉館される可能性があるということでしょう

山崎会長	か。 体育センターは平成元年から2年にかけて建設されたものであり、建設以降ほとんど修繕工事を行っておらず、今回初めて大きな修繕工事を行っているところです。しかし、この工事は老朽化対策の工事ではなく、地震等に対しての安全性を高めるための工事となっています。 人口増加に伴い、大規模な施設を多数整備してきており、その修繕には多額の費用がかかってしまいます。予算についても、物価高騰に加え、扶助費が増えている中では、市の自由に使えるお金がなく、借金も無限にできるわけではありません。 直近では学校の耐震化や庁舎の建設等の工事がりましたが、借金の返済が予算の1割程度を占めている状況です。今後このような大規模施設を残して、将来にわたって維持ができるかという、現実的には難しい状況になるのではないかと考えております。
戸塚主査	事前にお渡ししている資料2の73ページで、体育センターの適正配置の考え方を示しております。 「スポーツ施設である体育センターは、築30年を超え、大規模改修時期を迎えています。大規模改修には多額の費用が見込まれるため、大規模改修は見送り、中学校の廃校を活用した「(仮)体育機能重視型市民活動交流センター」の中に機能移転し、廃止することを検討します。」としています。 この部分については、当初策定した適正配置計画から修正は行っていません。5年前と変わらず、中学校の統廃合が進み、新しい市民活動交流センターが整備されましたら機能を移転していく予定となっています。 また、適正配置計画の上位計画である総合管理計画では、「体育センターは(仮)体育機能重視型市民活動交流センターを2か所設置した時点で廃止を検討」としており、この上位計画に基づき、「交流センターに機能移転を検討」としています。
山崎会長	体育センター建築後30年が経過し、競技のルール等も変わってきています。電光掲示板などの設備についても現行のものに合っていないような状況であり、今後は公式な行事ができなくなることも想定されます。

会 議 記 録 （ 5 ）

	また、メインアリーナ全体を使用する競技というのも市民レベルでは多くはないと思いますので、そういったものをもう少し小規模な学校の体育館程度の中で行えるようにしていければという考えから、このような形になっています。
内田委員	体育センターの機能を移転する体育機能重視型の市民活動交流センターは、中学校を想定していると思いますが、具体的にどの中学校を想定しているかは答えられますか。
山崎会長	今の段階では難しいと思います。
内田委員	廃校と言いつつもなかなか減っていない。以前別の会議でも今後の見通しを確認しましたが、今回と同様の回答でした。
福島課長	現在、教育委員会で1校あたりのクラスの基準や人数の基準を定めており、計画では、その基準に合致するようであれば、統廃合について検討することとしています。今後、基準自体の見直し等の可能性もありますが、現時点では、現行の基準の中で判断することとなってまいります。
深谷委員	この審議会発足当初から出席していますが、当時の前提としては40年後には人口が4万人を下回り、公共施設も徐々に縮小していきましようという話でした。これは当然のことだと思いますが、人口の減少は実際想定よりは減っていないという話もよく聞きます。市としては、どのように考えていますか。
福島課長	今から約10年前に総合振興計画第5期の計画を定め、その中で人口ビジョンというものを作成しています。今と傾向は変わらず、平成17年をピークに人口が減少しています。全国的にも少子高齢化により人口が減少することは間違いありませんが、10年前に定めた人口ビジョンと今の状況では、元々想定していたよりも人口が減っていないというのが現状です。社会的な状況や東京へのアクセスが簡単にできるといった北本市の位置、新しく家が建つなどにより、想定していたよりも人口は減っていませんが、減っていることには間違いありません。想定よりも改善されていますが、今がどうかではな

会 議 記 録 （ 6 ）

	く、40 年後どうなっているかを見据えて、施設を縮小していくという方向性は変わりません。
戸塚主査	今回、適正配置計画の第 1 期 10 年間の折り返しとなりますが、総合管理計画において第 1 期中、令和 11 年度までに公共施設の合計床面積を 6.5%削減することを目標としています。 昨年度末時点での進捗としては 0.6%増えている状態となっていますが、これは昨年度に中央保育所と栄保育所を統合し、旧栄小学校の敷地内に新中央保育所を新設した一方で、旧中央保育所の解体を今年度実施していることから、一時的に新築建物分が面積増の要因となっているものです。 今後、適正配置計画通りに施設の除却等を行っていくことで、進捗率は上がっていくものと考えています。
山崎会長	計画に基づいて建物を更新していくことで有利な地方債を受けることができるとの説明がありましたが、期間はいつまでになりますか。延長されているかと思いますが、そのようなリミットもあるかと思いますので。
南主任	令和 8 年度までとなっています。 今後、国や県の協議の中で、災害なども含めた社会情勢を鑑みながら延長等の検討がなされるかと思います。
山崎会長	本来、計画を推進するための資金計画という一番大切な部分ですが、市の予算だけでは、とてもやりきれませんので、なるべく早期に事業を進めていく必要があります。これらを踏まえて、ご検討をいただければと思います。 他に質問がないようでしたら、本日の議事を終了します。なお、引き続き内容について御確認いただき、疑問点や確認すべき点、意見がある場合は 21 日までを意見徴取期間とし、次回審議会にて取りまとめを行いたいと思いますので、よろしくお願いします。 それでは会議の進行を事務局にお返しします。
福島課長	7 閉会 本日は、諮問から質疑応答まで、お疲れ様でした。以上をもちまして、会議を閉会とします。ありがとうございました。